

熊本県を震源とする地震の対応状況（第7報）

1. 地震概要

7月28日16時27分頃に、九州地方整備局管内（熊本県）で、震度7の地震を観測した。

○概要

地震検知時刻 2026年07月28日16時27分ころ
震央地名 熊本県熊本地方
緯度 北緯32.6度
経度 東経130.7度
深さ 深さ 16km
マグニチュード 7.1・津波情報
津波注意報発表(7/28 16:29)：有明・八代海
津波注意報解除(7/28 18:10)：有明・八代海

○各地の震度情報（震度5弱以上）

（震度7） 熊本県：宇城市、氷川町
（震度6強） 熊本県：熊本南区、八代市、宇土市、熊本美里町、益城町
（震度6弱） 熊本県：上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町
（震度5強） 長崎県：南島原市
熊本県：熊本中央区、熊本東区、熊本西区、熊本北区、水俣市、山鹿市
菊池市、天草市、菊陽町、津奈木町
鹿児島県：薩摩川内市、さつま町、長島町
（震度5弱） 福岡県：柳川市、大川市
佐賀県：神埼市、白石町
長崎県：諫早市、雲仙市
熊本県：人吉市、玉名市、阿蘇市、和水町、熊本高森町、南阿蘇村、山都町
多良木町、湯前町、山江村、あさぎり町、苓北町
宮崎県：延岡市、西都市、椎葉村
鹿児島県：阿久根市、鹿児島出水市、いちき串木野市、伊佐市、湧水町

2. 体制発令状況

○本部（災害対策本部）

7月28日16:27 非常体制発令（地震災害）

令和8年7月28日16時27分に、九州地方整備局管内（熊本地方）で、震度7の地震を観測したため。

○本部（災害等支援本部）

7月28日 17:20 警戒体制発令（地震災害）

九州地方整備局管内（熊本地方）で、震度7の地震を観測したことに伴い、情報収集のため鹿児島県庁にリエゾンを派遣するため。

○各室

- ・道路室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）
- ・河川室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）ダム・河川・砂防
- ・建政室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）
- ・営繕室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）
- ・用地室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）
- ・総務室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）
- ・港湾空港室 : 7月28日 16時27分 非常体制発令（地震災害）

○支部体制

【非常体制】 熊本港湾空港、八代河川国道、下関技調、緑川ダム、熊本営繕

【警戒体制】 熊本河川国道、長崎河川国道、菊池川河川、鹿児島営繕、九州技術、鹿児島港湾空港、佐伯河川国道、福岡国道、佐賀国道、鹿児島国道、大分国道、北九州国道

【注意体制】 博多港湾空港、別府港湾空港、宮崎河川国道、長崎港湾空港、宮崎港湾空港、大隅河川国道、下関港湾、九州道路メンテ、遠賀川、延岡河川国道、関門航路

○福岡県 : 7月28日 16時27分 災害警戒本部設置

○佐賀県 : 7月28日 16時27分 災害警戒対策本部設置
7月29日 9時15分 被災地支援対策本部設置

○長崎県 : 7月28日 16時27分 災害対策本部設置
7月30日 24時00分 災害警戒本部設置

○熊本県 : 7月28日 16時27分 災害対策本部設置

○大分県 : 7月28日 16時27分 災害対策連絡室設置
7月29日 15時00分 災害対策連絡室解散

○宮崎県 : 7月28日 16時27分 災害警戒本部設置
7月29日 11時00分 情報連絡本部設置
7月30日 16時00分 情報連絡本部解散

○鹿児島県 : 7月28日 16時27分 災害警戒本部設置

3. ホットライン実施状況

- ・【累計：62箇所（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県）】
 - （福岡県）【1県2市】
福岡県、柳川市、大川市
 - （佐賀県）【1県1市1町】
佐賀県、神埼市、白石町
 - （長崎県）【1県3市】
長崎県、南島原市、諫早市、雲仙市
 - （熊本県）【1県13市18町7村】
熊本県、熊本中央区、熊本東区、熊本西区、熊本北区、熊本南区、宇城市、氷川町、八代市、宇土市、美里町、益城町、上天草市、合志市、大津町、西原村、御船町、芦北町、水俣市、山鹿市、菊池市、天草市、菊陽町、津奈木町、人吉市、玉名市、阿蘇市、和水町、高森町、南阿蘇村、山都町、多良木町、湯前町、山江村、あさぎり町、苓北町、嘉島町、甲佐町、球磨村、五木村、錦町、水上村、相良村
 - （宮崎県）【1県2市1村】
宮崎県、宮崎市：延岡市、西都市、椎葉村
 - （鹿児島県）【1県5市3町】
鹿児島県、薩摩川内市、さつま町、長島町、阿久根市、出水市、いちき串木野市、伊佐市、湧水町

4. リエゾン派遣

（長崎県）【1県】			
長崎県庁	活動終了	（7/28～7/29	延べ4名）
（鹿児島県）【1県】			
鹿児島県庁	活動終了	（7/28のみ	延べ2名）
（熊本県）【1県3市2町】			
熊本県庁	8/1 4名	（7/28～	延べ18名）
八代市	8/1 4名	（7/28～	延べ15名）
宇城市	8/1 2名	（7/28～	延べ10名）
氷川町	8/1 2名	（7/28～	延べ12名）
宇土市	8/1 2名	（7/29～	延べ8名）
美里町	8/1 2名	（7/30～	延べ6名）
合計	8/1 16名	（7/28～	延べ75名）

5. 支援の要請

○自治体からの支援要請

【共通】

- ・ 総合対策班にて照明車と電源車の次の派遣先を先遣隊と調整
→リエゾンより情報収集し、マネ室へ情報提供予定
- ・ 7/31 以降のヘリ調査要望箇所の把握依頼
→氷川町：国道3号線から九州道を挟むエリアの状況把握
- ・ 引き続き1か所（宇土市：R57）で片側交互通行

（熊本県）

- ・ スターリンクの台数（総務省3台、国交省3台）
→国交省3台【配備中】（宇城市役所1台（有治）、美里町役場1台（菊池））
【保管中】熊本県庁1台（武雄）
- ・ 日本製紙工場に照明車
→派遣済
- ・ イオン熊本仮設簡易トイレ10台
→日建連で手配済み
- ・ イオン熊本へ照明車5台要請有
→対応済み（31日）
- ・ 県南広域本部に対策本部車1台設置済

（氷川町）

- ・ 仮設簡易トイレ25台（氷川中学校、竜北東小学校、竜北西部小学校、氷川町公民館、氷川町役場、各5台）
→日建連で手配済み
- ・ 水、食料 現時点で支援の必要なし（今後の避難状況を見て判断）
- ・ 電源車
→スマホ等の電源→照明車（電源供給タイプ）を3カ所稼働中
- ・ ガソリン
→熊本県と資源エネルギー庁で調整中（対応保留）
- ・ 軽油
→熊本県と資源エネルギー庁で調整中（対応保留）
- ・ バイオ分解できるコンテナトイレの要請あり（ホットライン）
→7/31 9:00 1箇所稼働中（残り3カ所調整中）
- ・ 氷川町竜北地区の下水道設備が損傷しているため、設備に関して技術的支援の要請有
→現地確認済み。今後対応予定。
- ・ 道の駅「竜北」の駐車場うねりの補修対応、建物の損傷状況確認と対応方法の要請有。
→駐車場については、熊本河川国道事務所において対応し、8/1に応急復旧完了
→ 建物については、安全点検・復旧方法について相談があり、建築技術者の派遣について熊本県に相談するよう町役場に伝達済み。

(八代市)

- ・簡易トイレ（200 基）、食料、暑さを凌ぐためのテントの要請有。
 - 日建連と調整の結果、80 基を派遣開始(7/31)
 - ※加えて散水車（4t 車）2 台（トイレ 80 基で1 日分）
 - 設置場所リストは市より受領済み。
 - ※鏡支所を優先して、その他の場所は設置できるところから。
なお、残数 120 基については、八代市で必要台数を精査した結果、不要と回答あり。
 - 残数 120 基については、必要台数を精査し報告する。
 - 要請から 1 ～3 時間程度で出発可能と回答済
 - ※トイレの汲み取り作業については市で実施するとのこと
- ・給水車
 - 1 台派遣済（7/29 10:00～給水開始）
 - （水道の復旧目途が立っていないため、追加も検討
- ・バイオ分解できるコンテナトイレの要請あり（ホットライン）
 - 7/31 13:00 稼働中
 - ・ヘリ調査箇所の要望があり、8/1 午後のフライトで対応中。

(宇城市)

- ・避難所6 箇所に給水車(国交省 1 台、自衛隊 5 台)派遣済
 - （国交省）宇城市役所（7/29 9:45～稼働中）
 - （自衛隊）不知火、松橋東、松橋西、小川、豊野 防火拠点センター
- ・宇城市役所庁舎脇にスターリンク設置完了
- ・バイオ分解できるコンテナトイレの派遣要請あり（ホットライン）
 - 7/31 6:20 稼働中

(宇土市)

- ・スターリンクを 1 台要請あり
 - au と楽天が繋がったため設置不要
- ・飲用水の要請有（2L・500ml）
 - 日建連の在庫保有から 31 日に提供済（防災室）
 - （並行して、総務班が事務所の在庫を確認済）
- ・土嚢 2,000 袋、ブルーシート 100 枚（5×5）要請有
 - 土嚢 1,000 袋について対応済（30 日に熊本河川国道事務所対応済）
 - 残りの 1,000 袋、ブルーシートは調整中（熊本河川国道に依頼済）
- ・橋梁補修の技術的助言のための現地調査支援要請（2 箇所）あり。
 - 地域道路課を通じて調整し、8/1 午前中に国総研・土研が調査を終了し、本省へ報告予定

(美里町)

- ・コンセント用電源の要請有 (3.6kw×10 台程度)
→照明車 (電源供給タイプ) の派遣対応、現地の復電を確認後、
氷川町へ移動し設置済。
- ・バイオ分解できるコンテナトイレの要請あり (ホットライン)
→7/31 10:00 に設置済
- ・ヘリ調査箇所の要望があり、8/1 午後のフライトで対応中。

(御船町)

- ・配布用の給水袋 (ビニール・ポリエチレン製10～20L) の支援依頼有
→久留米市等の支援により、給水袋支援不要 (給水車と併せて持参完了)。

(長崎県)

- ・県の平成新山ヘリ調査に長崎河川国道事務所職員 (砂防系) も同乗し技術的助言

6. TEC-FORCE 派遣

○九州地整

■先遣調査班	活動終了 (7/29～7/31 延べ <u>55</u> 名)
■被災状況調査班	<u>8/1 51</u> 名 (8/1～ 延べ <u>70</u> 名)
■被災状況調査班 (ヘリ)	<u>8/1 2</u> 名 (7/28～ 延べ <u>14</u> 名)
■現地支援班	<u>8/1 10</u> 名 (8/1～ 延べ <u>10</u> 名)
■応急対策班	<u>8/1 2</u> 名 (7/29～ 延べ <u>8</u> 名)
■情報通信班	活動終了 (7/29～7/31 延べ <u>6</u> 名)
■港湾空港班	<u>8/1 11</u> 名 (7/29～ 延べ <u>23</u> 名)
■広報班	<u>8/1 4</u> 名 (7/29～ 延べ <u>12</u> 名)
合計	<u>8/1 80</u> 名 (7/28～ 延べ <u>198</u> 名)

○東北地整

■先遣調査班	<u>8/1 4</u> 名 (8/1～ 延べ <u>4</u> 名)
■現地支援班 (給水、電源)	<u>8/1 2</u> 名 (8/1～ 延べ <u>2</u> 名)

○関東地整

■先遣調査班	<u>8/1 5</u> 名 (8/1～ 延べ <u>5</u> 名)
■現地支援班 (給水、電源)	<u>8/1 3</u> 名 (8/1～ 延べ <u>3</u> 名)

○北陸地整

■先遣調査班	<u>8/1 2</u> 名 (7/30～ 延べ <u>6</u> 名)
--------	--------------------------------------

○中部地整

■先遣調査班	<u>8/1 7</u> 名 (7/30～ 延べ <u>15</u> 名)
■現地支援班 (給水、電源)	<u>8/1 2</u> 名 (8/1～ 延べ <u>2</u> 名)

○近畿地整

■先遣調査班	<u>8/1 2</u> 名 (7/30～ 延べ <u>6</u> 名)
■現地支援班 (給水、電源)	<u>8/1 4</u> 名 (7/31～ 延べ <u>8</u> 名)

○中国地整

■先遣調査班	<u>8/1 4</u> 名 (7/29～ 延べ <u>16</u> 名)
■現地支援班 (給水、電源)	<u>8/1 6</u> 名 (7/31～ 延べ <u>12</u> 名)
■港湾空港班	<u>8/1 4</u> 名 (7/30～ 延べ <u>12</u> 名)

○四国地整

■先遣調査班	8/1 4名 (7/29～	延べ 16名)
■現地支援班 (給水、電源)	8/1 3名 (7/30～	延べ 9名)
■港湾空港班	8/1 4名 (7/30～	延べ 12名)
応援地整合計	8/1 56名 (7/29～	延べ 128名)

なお、日々の活動状況の詳細は以下のとおり。

○被災状況調査班 (ヘリ)

- 7月28日 九州地整 (はるかぜ号) 2名
- 7月29日 九州地整 (はるかぜ号) 2名
四国地整 (愛らんど号) 1名
- 7月30日 九州地整 (はるかぜ号) 2名
- 7月31日 中国地整 (おりづる号) 3名 ※1フライト目
中国地整 (おりづる号) 2名 ※2フライト目

8月1日 近畿地整 (きんき号) 2名 (うち1名は熊本県職員)

九州地整 (はるかぜ号) 1名

(ヘリ映像について、自治体等にリアルタイムで配信し、首長等も確認)

○九州地整※派遣先

(7月29日) 熊本県庁

- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 5名
宇城市
- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 4名
氷川町
- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 4名
八代市
- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 4名
甲佐町
- ・TEC-FORCE (応急対策班 (建設機械)) 2名
熊本県内
- ・TEC-FORCE (広報班) 2名
- ・TEC-FORCE (港湾空港班(港湾)) 2名
- ・TEC-FORCE (情報通信班) 2名 計25名 (港湾を含む)

(7月30日) 熊本県庁

- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 7名 (うち2名はTEC-FORCE 予備隊員)
宇城市
- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 4名
氷川町
- ・TEC-FORCE (先遣調査班) 4名

八代市

- ・ TEC-FORCE（先遣調査班） 4名

甲佐町

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（広報班） 2名
 - ・ TEC-FORCE（情報通信班） 2名
 - ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 5名（うち1名は TEC-FORCE 予備隊員）
- 計30名（港湾を含む）

（7月31日）

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（先遣調査班） 5名

宇城市

- ・ TEC-FORCE（先遣調査班） 4名

氷川町

- ・ TEC-FORCE（先遣調査班） 4名

八代市

- ・ TEC-FORCE（先遣調査班） 6名（うち2名は TEC-FORCE 予備隊員）

甲佐町

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（広報班） 4名
 - ・ TEC-FORCE（情報通信班） 2名
 - ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 5名（うち1名は TEC-FORCE 予備隊員）
- 計32名（港湾を含む）

（8月1日）熊本県内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班） 4名 ※政府現地対策本部等要員

- ・ TEC-FORCE（現地支援班） 5名

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 1名

宇城市

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（河川）） 10名

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（道路）） 15名

氷川町

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（河川）） 5名

八代市

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（河川）） 12名

（うち2名は TEC-FORCE 予備隊員）

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（道路）） 9名

甲佐町

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2名

熊本県内

・ TEC-FORCE（広報班） 4名

・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 11名

計80名（港湾を含む）

○東北地整（応援派遣）※派遣先

（8月1日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

熊本市内

・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 2名

計6名

○関東地整（応援派遣）※派遣先

（8月1日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 5名

熊本市内

・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 3名 ※給水支援

計8名

○北陸地整（応援派遣）※派遣先

（7月30日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

（7月31日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

（8月1日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

計2名

○中部地整（応援派遣）※派遣先

（7月30日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

（7月31日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

（8月1日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 7名

熊本市内

・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 2名

計9名（港湾を含む）

○近畿地整（応援派遣）※派遣先

（7月30日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

（7月31日） 本局

・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班） 4名

(8月1日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 2名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 4名

計6名

○中国地整（応援派遣）※派遣先

(7月29日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

(7月30日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（港湾空港班） 4名

(7月31日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 4名

熊本市内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 4名

氷川町内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（電源支援）） 2名

(8月1日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

熊本県内

- ・ TEC-FORCE（被災状況調査班（港湾）） 4名

熊本市内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（給水支援）） 4名

氷川町内

- ・ TEC-FORCE（現地支援班（電源支援）） 2名

計14名（港湾を含む）

○四国地整（応援派遣）※派遣先

(7月29日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

(7月30日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4名

本局

- ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 4名

熊本市内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2名 ※給水支援

氷川町内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 1 名 ※電源支援

(7月31日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4 名

熊本市内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2 名 ※給水支援

氷川町内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 1 名 ※電源支援

- ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 4 名

(8月1日) 本局

- ・ TEC-FORCE（先遣班） 4 名

熊本市内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 2 名 ※給水支援

氷川町内

- ・ TEC-FORCE（応急対策班（建設機械）） 1 名 ※電源支援

- ・ TEC-FORCE（港湾空港班（港湾）） 4 名

計11名

7. 災害対策用機械

<九州地整保有：13台>

- ・ 対策本部車 1 台（九技）→ 八代河川国道事務所 現地到着
- ・ 対策本部車 1 台（宮崎）→ 県南広域本部（八代市） 現地到着（展開完了済）
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（九技）→ 八代市 稼働中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（宮崎）→ 宇城市 稼働中
- ・ 照明車 2 台（延岡）→ 八代河川国道事務所 球磨川6k600 緊急災対応
- ・ 照明車 2 台（九技・大隅）→ 八代河川国道事務所 球磨川8k800 緊急災対応
- ・ 照明車 5 台（宮崎・川内川・大分）→ イオンモール熊本

<他地整保有：18台>

- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（中国：山口河川国道）→ 八代北部地域医療センターにて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（中国：三次河川国道）→ 八代北部地域医療センターにて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（近畿：大阪国道）→ 上益城郡嘉島町にて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（近畿：紀南国道）→ 上益城郡嘉島町にて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（中部：浜松河川国道）→ 上益城郡嘉島町にて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（中部：名古屋国道）→ 上益城郡嘉島町にて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（北陸：富山出張所）→ 上益城郡嘉島町にて給水活動中
- ・ 給水機能付き（散水車）1 台（四国：大洲河川国道）→ 熊本市上下水道局にて待機中

- ・給水機能付き（散水車）1台（四国：土佐国道） → 熊本市上下水道局にて待機中
- ・給水機能付き（散水車）1台（北陸：北技） → 熊本市上下水道局へ移動中
- ・給水機能付き（散水車）1台（関東：大宮国道） → 熊本市上下水道局へ移動中
- ・給水機能付き（散水車）1台（関東：千葉国道） → 熊本市上下水道局へ移動中
- ・給水機能付き（散水車）1台（東北：秋田河川国道） → 九州地方整備局へ移動中
- ・給水機能付き（散水車）1台（東北：仙台河川国道） → 九州地方整備局へ移動中
- ・給水機能付き（散水車）2台（北海道：札幌河川） → 熊本市上下水道局へ移動中
- ・照明車1台 1台（四国：四技） → 防災ステーションに派遣中
- ・照明車1台 1台（中国：中技） → 防災ステーションに派遣中

＜前進配備：4台＞

- ・照明車 1台（九技） → 27-4982 は防災ステーション（甲佐町） 待機中
- ・照明車 1台（武雄） → 防災ステーション（甲佐町） 待機中
- ・照明車 1台（大隅） → 29-4983 は防災ステーション（甲佐町） 待機中
- ・照明車 1台（佐伯） → 防災ステーション（甲佐町） 待機中
- ・照明車 1台（遠賀） → 事務所へ 撤収済
- ・照明車 1台（鹿国） → 事務所へ 撤収済
- ・照明車 1台（熊本） → 事務所へ 撤収済
- ・散水車 1台（大隅） → 事務所へ 撤収済

8. 河川室の状況【河川室】

【河川（直轄）】

①令和8年7月28日16時27分ころ発生地震（最大震度7）

点検対象河川は15水系うち、12水系で異常なし。

【被災なし】

筑後川、矢部川、遠賀川、嘉瀬川、菊池川、大淀川、小丸川、大分川、番匠川、六角川、本明川、川内川

【被災あり】

緑川……………28日17:30より点検開始、28日21:52一次点検終了

29日6:00二次点検開始、29日12:00二次点検終了

白川……………28日17:21より点検開始、28日20:00一次点検終了

28日20:39二次点検開始、28日21:50二次点検終了

29日5:52より3巡目点検開始、29日9:30終了

29日9:30より4巡目点検開始、29日11:16終了

球磨川……………28日17:55より点検開始、29日11:00一次点検終了

29日11:00二次点検開始、29日17:00二次点検終了

②令和8年7月29日22時19分ころ発生地震（最大震度5弱）

点検対象河川は球磨川水系のみ。

球磨川……………29日23:27一次点検開始、30日02:00一次点検終了

30日07:00二次点検開始、30日11:30二次点検終了

○被害情報

球磨川水系被災箇所 47箇所

うち緊急災 3箇所 (球磨川右岸 6/200～450 施工中)
(球磨川右岸 8/000～8k020 施工中)
(球磨川左岸 8/530～8k550 施工中)

うち応急対策 1箇所完了

緑川水系被災箇所 44箇所

うち応急対策 2箇所実施中
3箇所完了

白川水系被災箇所 3箇所

○洪水予報基準水位の引下げ河川

球磨川水系球磨川 萩原観測所 (関係機関協議中)

【河川 (補助)】

①令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震 (最大震度7)

○点検実施状況

<点検完了 (被害無し)>

・福岡県、佐賀県、長崎県、熊本市、宮崎県、鹿児島県

<点検中>

・熊本県 (11 振興局) ……………28 日点検開始

○被害情報

熊本県内被災箇所 257箇所

②令和8年7月29日22時19分頃発生した地震 (最大震度5弱)

<点検中>

・熊本県 (6 水系 7 河川) ……………30 日点検開始

9. 海岸の状況【河川室】

【海岸 (直轄)】

① 令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震 (最大震度7)

最大震度4

※CCTV 及び巡視にて確認した結果、異常なし。

【海岸 (補助)】

①令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震 (最大震度7)

○点検実施状況

<点検完了 (被害無し)>

・福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県

<点検完了 (被害あり)>

・熊本県

○被害情報

・熊本県 9 海岸 ※応急対策（完了 3 海岸、実施中 6 海岸）

※7月29日 ヘリ調査実施（熊本県、鹿児島県）

②令和8年7月29日22時19分頃発生した地震（最大震度5弱）

○点検実施状況

<点検完了（被害あり）>

・熊本県

○被害情報

・熊本県 1 海岸 ※応急対策検討中

10. 砂防の状況【河川室】

【砂防（直轄）】

①令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震（最大震度7）

震度5弱以上の場合、点検対象

川辺川砂防（震度5弱） 合計 37 箇所 37 施設完了（異常なし）（完了）

阿蘇砂防（震度5弱） 合計 39 箇所 39 施設完了（異常なし）（完了）

長崎河川（震度5弱） 合計 65 箇所 65 施設完了（異常なし）（完了）

※衛星観測の結果、大規模崩壊の可能性のある箇所を8か所確認

7月29日ヘリ及び地上調査の結果、大規模な土砂災害はなし

※7月30日、31日ヘリ調査実施（熊本県内）の結果、大規模な土砂災害はなし

※7月29日に溶岩ドーム危険度判定分科会開催

②令和8年7月29日22時19分ごろ発生地震（最大震度5弱）

○点検対象施設数

震度5弱以上の場合、点検対象 ⇒ 該当なし

【砂防（補助）】

①令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震（最大震度7）

○点検実施状況

震度5弱以上の場合、点検対象

<点検終了（異常なし）>

・佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県

<点検中>

・熊本県 対象施設：400 施設 点検終了：267 施設（異常なし） 点検中：133 施設

※7月29日 ヘリ調査実施（熊本県、鹿児島県）

8月 1日 ヘリ調査実施（熊本県）

○土砂災害発生状況

・宮崎県 3 件（うち1件で、人家一部損壊1戸。人的被害なし）

②令和8年7月29日22時19分ごろ発生地震（最大震度5弱）

○点検実施状況

震度5弱以上の場合、点検対象

<点検終了（異常なし）>

・熊本県

1 1. ダムの状況（河川室）

①令和8年7月28日16時27分ごろ発生地震（最大震度7）

九州管内の直轄、水資源機構、補助、利水ダムの157ダムについて点検の結果、異常なし

②令和8年7月29日22時19分ごろ発生地震（最大震度5弱）

九州管内の直轄、補助、利水ダムの7ダムについての点検の結果、異常なし

③令和8年7月30日22時47分ごろ発生地震（最大震度4）

九州管内の利水ダムの1ダムについての点検の結果、異常なし

1 2. 上下水道の状況【河川室】

（水道）<記載内容：現在断水戸数（最大断水戸数）被害の状況 順に記載>

<福岡県>

・柳川市 0戸（7戸） 復旧済み

<佐賀県>

・太良町 0戸（41戸） 復旧済み

<長崎県>

・南島原市 0戸（約439戸） 復旧済み

<熊本県>

・熊本市 約3,200戸（約20,970戸） 管破損に伴う漏水

・八代市 約25,269戸（約25,269戸） 管破損に伴う漏水

・宇土市 約12,200戸（約12,200戸） 管破損に伴う漏水

・上天草市 約7,290戸（約7,670戸） 管破損に伴う漏水

・合志市 0戸（不明） 復旧済み

・宇城市 約17,000戸（約18,000戸） 管破損に伴う漏水

・天草市 0戸（約1,100戸） 復旧済み

・御船町 0戸（約2,600戸） 復旧済み

・甲佐町 約400戸（約500戸） 管破損に伴う漏水

・氷川町 約3,231戸（約3,231戸） 管破損に伴う漏水

・芦北町 約500戸（約1,000戸） 管破損に伴う漏水

・人吉市 0戸※（約15,000戸） ※水道水の水圧低下あり

・断水戸数 計：約69,090戸（約108,100戸）

- <宮崎県> 被害なし
<鹿児島県> 被害なし

(下水道)

- <福岡県> 下水処理場・ポンプ場・管路：施設被害なし
<佐賀県> 下水処理場・ポンプ場・管路：施設被害なし
<長崎県>
・大村市 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
・他自治体 下水処理場・ポンプ場・管路：施設被害なし

<熊本県>

○被害報告

- ・熊本県流域 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
管渠・マンホールで被害あり（流下機能に影響なし）
・熊本市 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
ポンプ場で施設被害あり（送水機能に影響なし）
管渠・マンホールで滞水あり（流下機能に影響なし）
・宇城市 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
・益城町 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
・宇土市 下水処理場で施設被害あり （汚水処理機能に影響なし）
・天草市 下水処理場で施設被害あり（汚水処理機能に影響なし）
ポンプ場で施設被害あり（送水機能に影響なし）

○被害状況確認中

- ・管 渠：熊本市、宇城市、八代市、氷川町、宇土市
<宮崎県> 下水処理場・ポンプ場・管路：施設被害なし
<鹿児島県> 下水処理場・ポンプ場・管路：施設被害なし

13. 道路室の対応【道路室】

○地震による通行止め

(NEXCO)

- ・E3九州道（松橋IC～えびのIC）
※坂本PA～えびのIC：緊急車両通行可能
・E3A南九州自動車道（八代JCT～日奈久IC）
※八代南IC～日奈久IC：緊急車両通行可能見込み

(直轄)

- ・E3A南九州自動車道（日奈久IC～田浦IC）
※国総研、九州道路MC、八代河国により被災状況調査済
※緊急車両通行可能

(補助国道・地方道)

○被災による全線通行止め 13路線

●補助国道 1路線

橋梁損傷 1路線(熊本県1)

① 熊本県：国道219号(八代市) 新萩原橋

※土研、熊本県により被災状況調査済

●地方道 12路線

落石 3路線(熊本県2、宮崎県1)

① 宮崎県：県道205号向山日之影線(日之影町)

② 熊本県：県道220号三本松甲佐線(甲佐町)

③ 熊本県：県道57号益城矢部線(御船町)

道路損壊 3路線(熊本県3)

① 熊本県：主要地方道熊本嘉島線(熊本市)

② 熊本県：県道240号今吉野甲佐線(甲佐町)

③ 熊本県：県道158号中津道八代線(八代市)

橋梁損傷 3路線(熊本県3)

① 熊本県：県道42号八代鏡線(八代市)

② 熊本県：県道239号御船甲佐線(御船町)

③ 熊本県：県道338号八代不知火線(八代市)

落下物・飛来物 2路線(熊本県2)

① 熊本県：県道156号鏡宮原線(氷川町)

② 熊本県：県道42号八代鏡線(八代市)

土砂流入 1路線(鹿児島県1)

① 鹿児島県：県道333号川内祁答院線(薩摩川内市)

(2)防災道の駅・道の駅活用情報等

(防災道の駅)

全11か所：施設・人的被害等 無

(その他の道の駅)

8/1 13:30 現在で、全134駅のうち、9駅で施設が被災(復旧済み:1駅)。すべて熊本県内

・九電より、他電力受入拠点設置のため、駐車場の使用要請

※「道の駅たのうら」の駐車場(防災拠点自動車駐車場制度の手続き完了)

(使用期間：7/29(水) 10時～7/31(金) 20時30分)

・防災拠点自動車駐車場制度について、自衛隊へ情報提供済

(コンテナトイレの派遣)

・派遣先自治体：美里町(1)、宇城市(1)、氷川町(5)、八代市(1) 計8基

・美里町：道の駅「ゆふいん」より派遣 ⇒ 7/31(金) 運用開始

・宇城市：道の駅「たるみずはまびら」より派遣 ⇒ 7/31(金) 運用開始

・八代市：道の駅「うきは」より派遣 ⇒ 7/31(金) 運用開始

- ・氷川町：道の駅「都城 NiQLL」より派遣 ⇒ 7/31（金）運用開始
- ・氷川町：四国地整 道の駅「あぐり窪川」より派遣 ⇒ 8/1（土）運搬中
- ・氷川町：中国地整 道の駅「掛合の里」より派遣 ⇒ 8/1（土）運搬中
- ・氷川町：近畿地整 道の駅「シーサイド高浜」より派遣 ⇒ 8/1（土）運搬中
- ・氷川町：福岡県 道の駅「みやま」より派遣 ⇒ 8/1（土）設置中

(3) ライフライン

ライフライン（電力・通信・上下水道・鉄道）について、ホットライン構築済み
※現時点で、道路への要請無し

(4) 災害時交通マネジメント検討会（令和8年熊本地震）

検討会の開催（7/31）

1 4. 港湾空港室の状況【港湾空港室】

（直轄）

- ・八代港 点検完了 岸壁背後に段差、液状化、陥没2箇所を確認
耐震強化岸壁背後の段差については、一部仮復旧
耐震強化岸壁、コンテナ岸壁および穀物岸壁について支援船等の利用可
当面コンテナ船の入港は休止
- ・熊本港 点検完了 被害なし
- ・三角港 点検完了 岸壁(-7.5m)と岸壁(-10m)境界法線にずれあり 利用に支障なし
- ・鹿児島港 点検完了 被害なし
- ・川内港 点検完了 被害なし
- ・指宿港 点検完了 被害なし
- ・下関港 点検完了 被害なし
- ・大分港 点検完了 被害なし
- ・佐伯港 点検完了 被害なし
- ・三池港 点検完了 被害なし
- ・長崎港 点検完了 被害なし
- ・細島港 点検完了 被害なし
- ・宮崎港 点検完了 被害なし

7月29日22時19分に発生した地震で八代港で震度5弱を観測。点検を実施し新たな被災箇所無し

（補助）

- ・熊本県 八代港 点検完了 岸壁背後に陥没、起伏、ひび割れ、液状化の被害あり
ガントリークレーンからの漏油あり
- 熊本港 点検完了 フェリー渡橋が損傷し使用不可
ガントリークレーンの配電盤が損傷
浮桟橋の本体、ローラー、点検通路損傷

三角港 点検完了 護岸水叩き、臨港道路のひび割れ、段差、目地開き
水俣港 点検完了 緑地や臨港道路に起伏、液状化、クラック、歩道のひずみ
田浦港 点検完了 岸壁や臨港道路に起伏、ひび割れ
鏡港 点検完了 物揚場の沈下、隆起、クラックを確認
日奈久港 点検完了 護岸のクラック、栈橋の傾きを確認
天草港 点検完了 照明灯の損傷、野積場のひび割れ
上天草港 点検完了 物揚場、エプロン、護岸水叩きの目地開き、ひび割れ
佐敷港 点検完了 防波堤のひび割れ、灯台の傾き
その他の港湾については点検完了 被害なし

- ・鹿児島県 点検完了 浜鹿港において護岸パラペット及び荷さばき地の舗装版に一部クラックを確認 利用に支障なし
- ・福岡県 点検完了 被害なし
- ・長崎県 点検完了 被害なし
- ・下関市 点検完了 被害なし
- ・佐賀県 点検完了 被害なし
- ・大分県 点検完了 被害なし
- ・宮崎県 点検完了 被害なし

7月29日22時19分に発生した地震について点検完了

- ・熊本県 田浦港 点検完了 岸壁の目地開き、浮栈橋の取付ローラのずれ、防波堤の沈下水俣港 点検完了 液状化、クラック、歩道のひずみ
その他の港湾については点検完了 被害なし
- ・鹿児島県 点検完了 被害なし

(船舶)

- ・九州地整 調査観測兼清掃船（海輝、海煌）は7月31日15時より八代港内にて給水支援（飲料水）開始 7月31日の実績（69人、1,000L程度）
- ・中部地整 浚渫兼油回収船（清龍丸）が8月1日8時00分に八代港、穀物岸壁に接岸し支援物資を八代市の指定避難所に配送済み。給水支援準備中。
- ・北陸地整 浚渫兼油回収船（白山）が8月1日午後に三角港に入港し支援物資輸送等を実施予定
※支援物資の陸送は、日本埋立浚渫協会・熊本県港湾建設協会の協力を得て実施

(空港)

- ・熊本空港 7/29 07:30より通常通り運用再開
滑走路、誘導路、エプロンに被害なし
- ・その他の空港については異常なし

15. 建政室の状況【建政室】

【公園】被災状況

(直轄) 海の中道海浜公園：現時点で被害情報なし

吉野ヶ里歴史公園：7/28 17:15 園内点検完了、異常なし

7/29 08:30 開園前点検完了、異常なし

(補助) 熊本県内で 66 公園被災

○熊本県(4 公園)：熊本県民総合運動公園、県営八代運動公園、水俣広域公園、
熊本県テクノ中央緑地

○熊本市(22 公園)：熊本城公園ほか 21 公園

○八代市(24 公園)：鏡ヶ池(かがみがいけ)公園ほか 23 公園

○人吉市(1 公園)：人吉城跡公園

○宇城市(6 公園)：岡岳(おかだけ)公園ほか 5 公園

○嘉島町(5 公園)：高田みんなの広場公園ほか 4 公園

○益城町(1 公園)：秋津川河川公園

○甲佐町(1 公園)：熊本甲佐総合運動公園

○美里町(1 公園)：美里町カントリーパーク

○氷川町(1 公園)：竜北公園

【公園】活用状況

○防災活動拠点としての都市公園の活用

(熊本県営八代運動公園、嘉島町総合運動公園等)

○地域の避難場所としての都市公園の活用

(大津町運動公園、菊陽杉並木公園等)

【都市施設】

○熊本県内 14 施設で被災

熊本県(5 施設)：木山宮園線ほか 4 線(街路)

八代市(9 施設)：区画道路 6-33 ほか 7 線(街路)

前川右岸プロムナード(都市施設)

【公営住宅】

・熊本県内の 16 市町村営住宅の計 108 団地において一部損壊

(漏水、クラック、エレベーター停止、屋根材損傷、窓ガラス破損、ブロックの崩落、
地盤沈下に伴う埋設配管露出、階段の浮き 等)

・県営住宅について、入居者より漏水報告あり(詳細確認中)

※震度 7 を観測した宇城市、氷川町その他についても情報収集中

1 6. 営繕室の状況【営繕室】

○震度5強以上の地域内の官庁施設

- ・ 応急災害活動を実施する施設 23施設
被害有：13施設（災害応急対策活動に影響なし）
被害無：10施設
- ・ その他施設 44施設
被害有：23施設（業務に支障なし）
被害無：21施設
- ・ 被害状況確認完了
復旧に向けた詳細調査及び施設管理者に対する技術支援等を実施中

○稼働中の工事現場

- ・ 被害なし（震度5強以上の地域：1施設）

1 7. 総務室関係の状況【総務班】

震度5弱以上の事務所に確認

- ・ 職員の安否：川辺川ダム職員1名（軽傷・勤務に影響なし）
- ・ 家族の安否：川辺川ダム2名（軽傷・生活に影響なし）、熊本河川国道1名（軽傷・生活に影響なし）
- ・ 庁舎の状況：被災あり（ライフライン停止中）
 - ・ 八代河川国道（庁舎被災無し・キャビネット倒れ→仮復旧済）
電気・ガス・水道供給停止中→電気復旧済、ガス・水道は供給停止中
 - ・ 八代河川国道（八代出張所） 被災あり（軽微なクラック等）
電気・ガス・水道供給停止中→電気・ガス・水道復旧済
 - ・ 八代復興（庁舎被災無し・キャビネット倒れ→仮復旧済）
電気・水道供給停止中、ガス設備無し→電気復旧済、水道は供給停止中
 - ・ 熊本河川国道（八代維持出張所）
水道供給停止中→水道（井戸水）復旧済、ただし、濁水により飲料不可
 - ・ 熊本河川国道（緑川上流出張所）
水道水、濁水により飲料不可
- ：被災あり（軽微なクラック等）
 - ・ 熊本河川国道（緑川上流出張所、緑川下流出張所）
 - ・ 長崎河川国道（砂防課庁舎）
 - ・ 緑川ダム管理（管理庁舎）
 - ・ 川辺川ダム砂防（本庁舎、ダム出張所）
- ・ 宿舍の状況：被災あり
 - 古城宿舍（八代河国）揚水ポンプ故障（対応中）
- ：被災あり（軽微）
 - 柳川B宿舍（借上）（有浴）エレベーター停止→復旧済
 - 願成寺宿舍B（借上）（川辺川）内装、ふすまのかもい部分のはがれ

18. 用地室関係の状況【用地室】

- ・現時点で被害情報なし

19. 通信電源設備等確認（情報通信班）

（1）通信確認状況

- ・八代復興事務所 すべて復旧
- ・光ケーブル監視 田浦 IC 橋脚部光ケーブル断線
→7月29日15:00 田浦 IC 橋脚部光ケーブル仮復旧完了

（2）電源設備確認状況

- ・1事務所 停電復旧

（3）その他機器障害状況

- ・道路管理用カメラ映像断 国道3号 解消済み
国道57号 1台
- ・河川管理用カメラ映像断 球磨川 解消済み
- ・雨量・水位テレメータ 異常なし
- ・道路情報板伝送異常 国道3号 3基
国道57号（北側復旧道路） 解消済み
E3A 南九州自動車道（日奈久 IC～水俣 IC） 解消済み
有明海沿岸道路 1基
- ・DSRC 回線障害 熊本 国道3号 2台

（4）TEC 情報通信班

- ・電源支援（照明車）3台 →
（九州 TEC）氷川町室内ゲートボール場（熊本県八代郡氷川町） 支援終了
（中国 TEC）氷川町室内ゲートボール場 支援終了
（四国 TEC）氷川町竜翔センター（熊本県八代郡氷川町） 支援終了
- ・モバイルカメラ 1台 → イオンモール熊本 7/30 22時～
- ・モバイルカメラ 5台（前進配備） → 緑川下流出張所 7/31 17時～
・7月31日（金）20:50 本局へ帰還

20. 広報活動の状況（広報班）

○整備局HPに「令和8年熊本地震」の特設ページを開設

○記者発表状況

- ・7月28日（火）17時25分記者発表 防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査
- ・7月28日（火）23時30分記者発表 令和8年熊本地震による九州自動車道通行止め区間の迂回路について 23時時点
- ・7月29日（水）5時00分記者発表 九州地方整備局から TEC - FORCE を派遣します～令和8年熊本地震による被災地へ～
- ・7月29日（水）11時00分記者発表 防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査

- ・7月29日（水）13時00分記者発表 防災ヘリ「愛らんど号」による上空調査
- ・7月29日（水）16時00分記者発表 熊本県災害時交通マネジメント検討会（令和8年熊本地震）の開催結果について
- ・7月29日（水）21時00分記者発表 九州地方整備局からTEC-FORCE予備隊員を派遣します ～ 令和8年熊本地震に対する被災地支援へ ～
- ・7月30日（木）10時30分記者発表 防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査
- ・7月30日（木）19時00分記者発表 防災道の駅「ゆふいん」「たるみずはまびら」
「都城NiQLL」より被災地へコンテナ型トイレを派遣
- ・7月30日（木）23時55分記者発表 防災道の駅「うきは」被災地へコンテナ型トイレを
追加派遣 第2報～ 令和8年熊本地震における被災地への支援 ～
- ・7月31日（金）10時00分記者発表 防災ヘリ「おりづる」による上空調査
- ・7月31日（金）12時00分記者発表 九地整所有船「海輝」「海煌」により給水支援を開始
- ・7月31日（金）14時30分記者発表 防災ヘリ「おりづる」による上空調査 第2報
- ・7月31日（金）19時30分記者発表 TEC-FORCE を追加派遣します
- ・7月31日（金）22時00分記者発表 第2回 熊本県災害時交通マネジメント検討会
（令和8年熊本地震）の開催結果について
- ・7月31日（金）23時45分記者発表 防災ヘリ「きんき」による上空調査
- ・7月31日（金）23時50分記者発表 TEC-FORCE 予備隊員による現地調査を実施します
- ・8月1日（土）11時40分記者発表 大型浚渫兼油回収船「白山」による支援について
- ・8月1日（土）11時40分記者発表 浚渫兼油回収船「清龍丸」による支援物資の輸送
（第2報）
- ・8月1日（土）13時00分記者発表 防災ヘリ「はるかぜ」による上空調査

21. その他

（九州防災エキスパート会）

災害対策本部への参加、被災状況把握と応急対応の助言等を実施

本局・事務所からの出動要請による派遣人数

○7月29日

- ・本局 6名、八代河川国道 3名、熊本河川国道 3名

○7月30日

- ・本局 3名、八代河川国道 3名

○7月31日

- ・本局 3名、八代河川国道 5名